

話題の高性能プロセッサに注目

## 最新PCを快適にするポイント

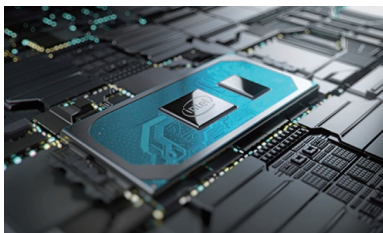
最新のPCは性能が大きく向上しています。ネット利用や書類の作成はもちろん、ゲームをプレイすることや、写真や動画の編集などクリエイティブな作業もOKです。この高性能を支えるのは最新の“プロセッサ”です。



### LAVIEは最新のプロセッサを搭載

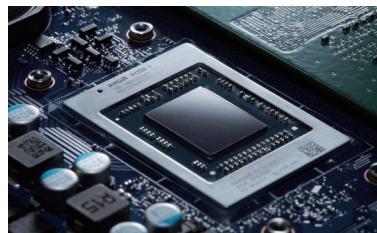
#### 第10世代 インテル® Core™ プロセッサ

インテル® Core™ プロセッサは最新の第10世代の製品が登場。高い動作クロックと性能のバランスに優れているだけでなく、高速ワイヤレス通信が可能な先進のWi-Fi 6をサポートするなど、処理性能以外の機能もますますの充実が進んでいます。



#### AMD Ryzen™ モバイル・プロセッサ

AMDのノートPC向けプロセッサ「AMD Ryzen™ モバイル・プロセッサ」は、新世代の「Zen」マイクロアーキテクチャを採用することで、クロック・サイクルあたりの命令数が向上。また、グラフィックスプロセッサ「Radeon™ グラフィックス」を内蔵することで、クリエイティブな作業もスムーズに行えます。

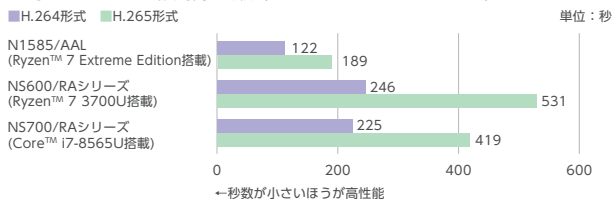


### 注目のAMD Ryzen™ 7 Extreme Editionプロセッサとは

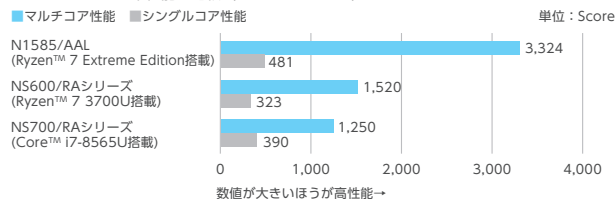
最新の「AMD Ryzen™ 7 Extreme Editionプロセッサ」は、8個のコアを持ち、16もの命令を並行して処理できる高い性能を備えています。プロセッサの処理能力を測定したテスト結果からもその実力が伺えます。コアの数が多いため複数の同時作業はもちろんのこと、動画の編集やエンコード（変換処理）が快適。また、グラフィック性能が大幅に強化された「Radeon™ グラフィックス」により、オンラインゲームのプレイも快適に楽しめます。



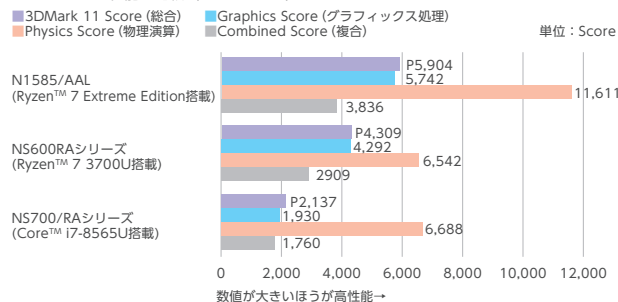
#### 4K動画のエンコード所要時間の比較 (Adobe Media Encoder 2020)



#### プロセッサの基本性能の比較 (Cinebench R20)

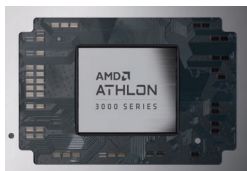


#### 3Dゲーミング性能の比較 (3DMark 11)



### エントリー向けプロセッサも優秀

AMDのプロセッサは、エントリーモデルの「AMD Athlon™ モバイル・プロセッサ」も強力です。高性能なRyzen™シリーズと同系列の「Zen」マイクロアーキテクチャを採用。デュアルコアとRadeon™ グラフィックスによる優れた基本性能により、日常的なPC利用だけでなく、写真の編集や4K解像度のスムーズなストリーミング再生も楽しめます。



### 「AMD」とは？

AMDは、インテル® と並ぶ老舗のプロセッサ製造メーカーで、CPUとグラフィックス製品の両方を設計している世界で唯一の企業です。その製品はPCはもちろんのこと、次世代スーパーコンピュータや家庭用ゲーム機、航空機、ニューヨークのタイムズスクエアなど幅広い分野で採用されています。近年では、2016年に発表されたRyzen™シリーズが飛躍的な性能向上を果たしたことで、脚光を浴びています。

